



the most beautiful
villages
in japan



広報

まつざき10

No.737

2025

伊豆松崎温泉郷



漫画『RIOT』作者・塚田ゆうたさんの
インタビュー記事を2～3ページに掲載！
松崎温泉郷観光マップの刷新に当たり、塚田ゆうた
さんに作画をお願いしました。
今後、松崎町観光協会とさらに観光情報を加え、
新たなマップが完成します。



漫画『RIOT』作者・塚田ゆうたさんインタビュー

松崎温泉郷観光マップの刷新に当たり、月刊！スピリッツで連載中の漫画『RIOT』の作者、塚田ゆうたさんに作画をお願いしました。

お気付きの方も多いと思いますが、作中で、主人公たちが活躍する町は、松崎町がモデルになっています。先日、漫画の取材でお願いした際に、漫画『RIOT』に込める想いを伺いました。

なぜ、松崎町をモデルにしたのですか？

聞き手…このたびは、町の観光マップの制作にご協力いただきありがとうございます。

塚田さん…いえいえ、こちらこそよろしく願います。

聞き手…『RIOT』の連載開始後、なぜこんなに松崎の風景が出てくるのかと、町で話題になっていま

した。なぜ、町をモデルとして選ばれたのか教えてください。

塚田さん…僕自身、静岡県出身ということもあって、漫画自体は地方のどこかを舞台にしたいという気持ちがあったので、自然と静岡の町のことを考えました。前職で、伊豆に来る機会があつて、伊豆の雰囲気が入っていました。「地方からの発信」をテーマにすることは決めていて、松崎は自分のイメージと合っていると直感しました。実際に取材に来てみたら、とても良い場所だったので、「ここにしよう」と思いました。

松崎町の第一印象は？

聞き手…松崎町にお越しになったのは、今日で何回目ですか。

塚田さん…3回目です。聞き手…松崎の第一印象は、

どんな感じでしたか。

塚田さん…西伊豆の方から海沿いを来ると、松崎町の入り口に「花とロマンの里」の看板が出てきますよね。その後、町中の方へ坂を下っていると、道路の両端になまこ壁デザインの街灯が並んでいて、RPGのような特別なワクワク感がありました。町の風景がすてきなことはもちろんなんですけど、人がとにかく温かくて。優しく。

聞き手…どんなところに取材に行きましたか。

塚田さん…あの時は、重文岩科学校や旧依田邸を取材させていただきました。

聞き手…実際に松崎町を取材された場所が、作品の中に出てきていたりすることはありませんか。

塚田さん…あまり表に出るものではなくて、あくまで「構想」ではありますが、旧

依田邸の方面にアイジの家があります。自分も含め、地方の高校生は、自転車移動手段の中心だと思うんです。学校からそれなりに距離がある方が、自転車の描写が描けるかなと、松崎町の取材を思い出しながら描いています。

松崎町の中で、お気に入りの風景は？

聞き手…今まで作品に登場した中で、気に入っている松崎の風景はありますか。

塚田さん…1巻の表紙にもしている浜丁付近ですね。

聞き手…1巻の表紙にするくらいだから…。

塚田さん…相当気に入っていますね（笑）。1巻の表紙は、町の風景の中に主人公たちがなんでいるように描くことで、「こういう町がモデルになってるよ」ということを読者に伝えた

い意図がありました。聞き手…松崎の風景を表紙で描いていただき感激しました。



▲松崎町観光協会に、塚田さんから頂いたサイン本とスケッチを飾っています。

松崎町民の気質は、作品にも影響していますか？

聞き手…これまで関わった松崎町の人の気質などは、実際に作品のインスピレーションになったりするのですか。

塚田さん…今の質問で気付いたんですけど、松崎町の皆さんは、町を案内してくれる時、引っ張ってくれる感じがあります。自分よりも年上の方ばかりだったので（笑）、大人に導いてもらう感覚になりました。作品の中でも、町の大人たちが、主人公の高校生たちを導いてくれるような描写が出てくるんです。知らず知らずのうちに、松崎町の人を描いていたのかもしれないですね。

漫画『RIOT』を通じて描いてみたいこと

聞き手…作中には、なじみのある校門の高校が出てきますが…（笑）、作品を通して、若い世代に伝えたいことはありますか。

塚田さん…「好きなことを持つことと、それを長く続けること。そして、それを仕事にするにはどうするか」を僕自身、ずっと考えてきました。地方であっても、世界のどこでもつながることができる時代になつていきますから、好きなことを続けることができるば、それを生業にできる機会も巡ってくると思います。

聞き手…「地方から発信する」というテーマを大きく据えているということですが、なぜこのテーマを選ばれたのかを聞かせていただけますか。

塚田さん…まず、私が地方新聞社で働いていたこともあると思います。あと、こういう漫画を描きたいという前提で言うと、二項対立的な発想で話を考えていて、例えば、「ZINE」と「商業雑誌」とか、あまり好きじゃないですけど、「陰キャ」と「陽キャ」とか。そして、「田舎」と「都

会」とか。それが逆転したり、つながったときに、カルシスが生まれて、面白くなるんじゃないかと思っています。

聞き手…今後、「田舎」と「都会」の葛藤を描くような展開もあるのでしょうか。

塚田さん…そうですね。まだ考え中ですが、それもあって、シャンハイの兄ちゃんを東京で働かせているんですね。

聞き手…おお、なるほど。

塚田さん…うまくつなげられたら、面白いかなと思います。

聞き手…今更なのですが、漫画にはいろいろな伏線が張り巡らされているんですね…。

塚田さん…あと、美しい田舎の表現として、物語が進むにつれて、米が育っていく描写を入れて、時間の経過や季節の移り変わりを描いてみたいなと思います。

松崎町の皆さんに、メッセージを

聞き手…最後に、さらに読者が増えそうな松崎町の皆さん

にメッセージをお願いします。

塚田さん…メッセージを求められると緊張しますね（笑）。

聞き手…すみません…。

塚田さん…松崎町に来て思ったのが、町の気候が人を育てているのかなと、接する人たちから感じました。メッセージになつてるとかな（笑）。

聞き手…それは、町民の気質と気候に共通点があるということですか。

塚田さん…はい。穏やかで。気楽に優しく接してもらえて。自然にリラックスできる松崎の雰囲気が好きです。

聞き手…本日はありがとうございます。今後の連載を楽しみにしています。



漫画『RIOT』は、松

崎町をモデルにした海が見える穏やかな町を舞台に、男子高校生のシャンハイとアイジが、ZINE（個人や少人数で発行する自主的な出版物）の制作に没頭する青春の物語です。

10月1日現在、単行本2巻まで発行されていて、3巻は10月30日（木）発売予定です。



▲ 1 巻表紙



▲ 2 巻表紙

漫画『RIOT』は、松崎町立図書館でも貸し出ししていますので、ぜひお読みください。



▲ 図書館

【問合せ】

企画観光課（42）3964

総務費 9 億 5,087 万円

21.3%(前年度比 +1 億 3,921 万円)

- ・財政調整基金積立金 1 億円
- ・ふるさと納税推進事業 6,585 万円
- ・路線バス対策事業 3,400 万円
- ・地域おこし協力隊事業 3,157 万円
- ・過疎地域持続的発展特別事業基金積立金 .. 3,020 万円
- ・花いっぱい運動推進事業 2,068 万円
- ・移住定住推進事業 1,438 万円

民生費 9 億 4,906 万円

21.2%(前年度比 +2,886 万円)

- ・自立支援給付費 1 億 7,995 万円
- ・後期高齢者医療事業(繰出金他) .. 1 億 6,172 万円
- ・介護保険事業(繰出金他) .. 1 億 5,294 万円
- ・価格高騰重点支援給付金事業 8,217 万円
- ・国民健康保険事業(繰出金他) .. 7,850 万円
- ・保育所実施委託 7,275 万円
- ・児童手当 4,754 万円
- ・地域福祉推進事業(買い物等支援事業他) .. 1,836 万円
- ・重度障害者医療費助成事業 1,258 万円

衛生費 5 億 736 万円

11.3%(前年度比 Δ3,534 万円)

- ・じん芥処理事業(清掃点検業務委託他) 2 億 2,087 万円
- ・西豆衛生プラント組合負担金 ... 6,651 万円
- ・上水道事業(水道事業会計補助金) .. 3,800 万円
- ・予防事業(インフルエンザ、定期・任意予防接種事業他) 1,925 万円
- ・老人健康対策事業(がん検診事業他) .. 1,354 万円
- ・子ども医療費助成 1,243 万円
- ・新斎場整備事業 1,140 万円

農林水産業費 2 億 7,577 万円

6.2%(前年度比 +4,367 万円)

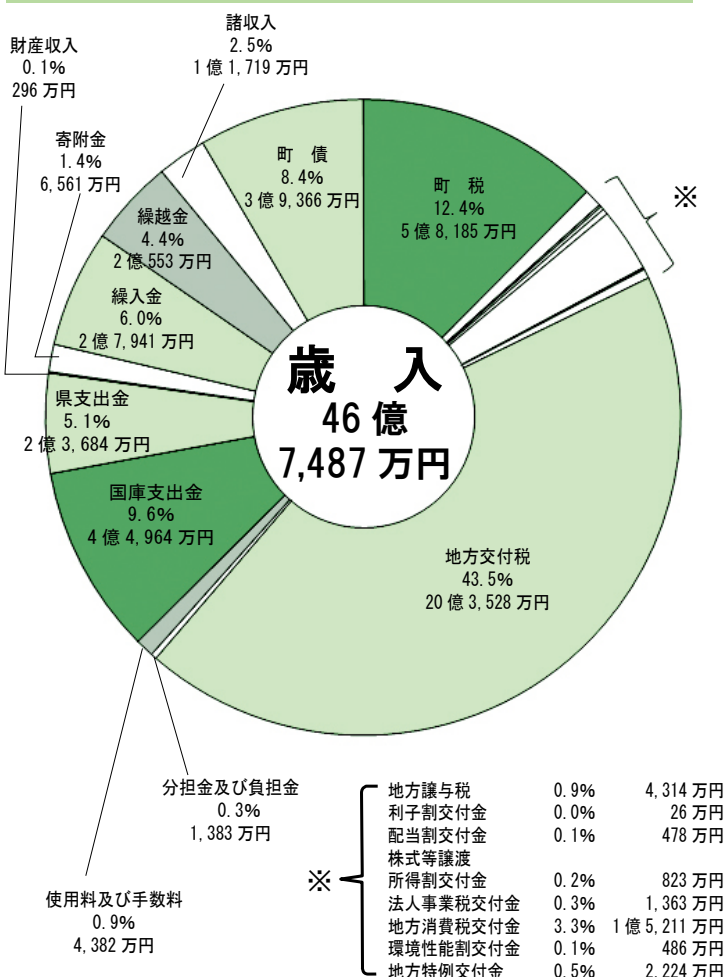
- ・県単独農業農村整備事業(農道伏倉山崎線拡幅工事他) 3,843 万円
- ・農地事業(県営中山間地域農業農村総合整備事業他) 3,600 万円
- ・国土調査事業(地籍調査) 2,437 万円
- ・林業振興事業(森林環境譲与税基金積立金他) 2,329 万円
- ・治山事業(雲見風早治山工事他) .. 1,551 万円

令和6年度 一般会計

決算報告

総額 44 億 7,084 万円を
このように使いました

第6次総合計画の将来像の「ここでは、誇り高く、穏やかに、豊かに生きられる～コンパッションタウン松崎～」に向けた対策の取り組みを行いました。



◎歳入の状況

歳入決算額は、46 億 7 千 4 百 87 万円(前年度比 9・7% 増)となりました。

学校施設環境改善交付金、社会保障・税番号制度システム整備費補助金などの国庫支出金が 17 億 9 千 3 百万、県単独農業農村整備事業費補助金などの県支出金が 10 億 6 百万、地方交付税が 1 億 1 億 8 千 7 百 8 万円の増額となりました。また、新共同調理場建設工事などの財源として町債 3 億 9 千 3 百 6 万円を借り入れました。

町税については、徴収率は 97・5%(前年度比増減なし)となりましたが、収入額では定額減税の影響により、2 億 3 千 4 百 2 万円減となりました。

自主財源比率は、地方交付税の増などにより 28・1%(前年度比 4・7%減)となりました。2 割台の低水準となっているため、町税、使用料及び手数料などの自主財源の確保が課題となっています。

災害復旧費 219 万円

0.0%（前年度比 Δ 5,508 万円）

・公共土木施設災害復旧事業 …… 219 万円

教育費 6 億 4,212 万円

14.4%（前年度比 + 3 億 2,873 万円）

・義務教育施設整備事業（共同調理場建設工事他）
…… 3 億 4,890 万円
・学校給食費 …… 4,009 万円
・幼稚園運営費 …… 3,577 万円
・小学校管理費 …… 3,084 万円
・中学校管理費 …… 2,181 万円

消防費 2 億 8,264 万円

6.3%（前年度比 + 1,410 万円）

・下田地区消防組合負担金 …… 2 億 1,371 万円
・消防団運営事業 …… 2,902 万円
・災害対策事業（資機材・備蓄食料整備他）
…… 2,209 万円
・消防施設管理整備事業（消防車両購入他）
…… 1,782 万円

土木費 2 億 3,490 万円

5.3%（前年度比 + 869 万円）

・道路維持事業（町道石部線舗装補修工事他）
…… 9,109 万円
・橋梁維持事業（伏倉橋補修工事他）
…… 4,396 万円
・住宅地震対策事業 …… 2,937 万円
・河川維持事業（堆積土砂撤去工事他）
…… 555 万円

公債費 3 億 1,997 万円

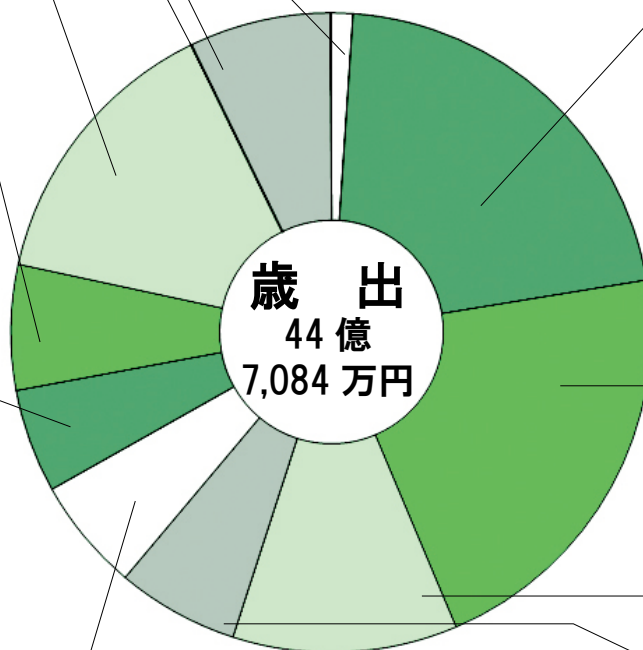
7.2%（前年度比 Δ 2,756 万円）

・元金 …… 3 億 1,353 万円
・利子 …… 644 万円

議会費 4,955 万円

1.1%（前年度比 + 72 万円）

・議員報酬、手当等



商工費 2 億 5,641 万円

5.7%（前年度比 Δ 3,021 万円）

・観光振興事業（海水浴事業他） …… 8,522 万円
・商工振興事業（物価高騰対策プレミアム商品券事業他）
…… 4,163 万円
・ふれあい交流推進事業（グリーンツーリズム推進事業）
…… 480 万円

令和 6 年度一般会計決算性質別歳出内訳表

性 質 別	決 算 額	比 率
人 件 費	8 億 1,002 万円	18.1%
物 件 費	9 億 4,100 万円	21.1%
維 持 補 修 費	5,502 万円	1.2%
扶 助 費	4 億 3,527 万円	9.7%
補 助 費 等	8 億 5,438 万円	19.1%
公 債 費	3 億 1,997 万円	7.2%
積 立 金	1 億 7,036 万円	3.8%
投資及び出資金貸付金	395 万円	0.1%
繰 出 金	2 億 4,066 万円	5.4%
普 通 建 設 事 業 費	6 億 3,802 万円	14.3%
災 害 復 旧 事 業 費	219 万円	0.0%
合 計	44 億 7,084 万円	100.0%

◎歳出の状況

歳出決算額は、44 億 7 0 8 4 万円（前年度比 10・3 % 増）となりました。

経常経費の内容精査を進め、無駄な経費の削減に努めながら、老朽化による新共同調理場建設工事や長寿命化を目的に伏倉橋補修工事の実施、利便性向上を図るテニスコートなどのスマートロックシステム導入、国の制度を活用して企業人材を受け入れ、そのノウハウや知見により観光振興や町有施設の活性化に取り組みました。

また、引き続き、物価高騰対策としてプレミアム商品券事業や定額減税、非課税世帯などへの給付金事業を行いました。

一方で、将来的な大型事業や災害などの有事に備え、財政調整基金に 1 億円を積み立てるなど、計画的な財政運営に留意した予算執行を行いました。

【問合せ】

総務課（4 2） 3 9 6 3

財政指標から見る松崎町の財政状況

松崎町は健全な財政運営に努めています

財政健全化判断比率とは、「経営健全化基準」と財政破綻状態（会社でいう「倒産」を示す『財政再生基準』

自治体の財政破綻を未然に防ぐことを目的として、自治体の会計である一般会計、特別会計（企業会計含む）など、自治体の財政状況を明らかにするため、毎年度の決算時に算定する「健全化判断比率」および「資金不足比率」のことをいいます。

町の財政健全化判断比率は？

健全化判断比率とは次の4つの比率をいいます

- ① 実質赤字比率
- ② 連結実質赤字比率
- ③ 実質公債費比率
- ④ 将来負担比率

健全化判断比率（公営企業は「資金不足比率」）では、財政の危険信号を示す『早期健全化基準』（公営企業は

法・分析により、健全財政の推進に努めます。

財政健全化判断比率

健全化指標	松崎町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	－（－）	15.00%	20.00%
② 連結実質赤字比率	－（－）	20.00%	40.00%
③ 実質公債費比率	5.5% (5.3%)	25.0%	35.0%
④ 将来負担比率	－（－）	350.0%	なし

※実質赤字比率、連結実質赤字比率の「－」は黒字の意味。
 ※将来負担比率の「－」は、数値が0以下で健全性が保たれていることを示す。
 ※（ ）内は前年の比率。

公営企業に係る資金不足比率

特別会計名	松崎町の比率	経営健全化基準	財政再生基準
水道事業会計	－（－）	20.0%	なし
温泉事業会計	－（－）		
伊豆まつざき荘会計	－（－）		
岩地漁業集落排水事業会計	－（－）		
石部農業集落排水事業会計	－（－）		
雲見漁業集落排水事業会計	－（－）		

※「－」は黒字の意味で（ ）内は前年の比率。

【用語の解説】

① 実質赤字比率

一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す。

② 連結実質赤字比率

特別会計・公営企業会計を含む全会計の赤字の程度を指標化し、団体全体として財政運営の悪化の度合いを示す。

③ 実質公債費比率

借入金（一部事務組合の公債費負担金を含む）の返済額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す。（過去3年間の平均）

④ 将来負担比率

一般会計などの借入金や将来負担すべき負債額が、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す。

⑤ 資金不足比率

公営企業における一般会計などの実質赤字に相当するもの。

【問合せ】

総務課（42）3963

【特別会計決算の状況】

特別会計	被保険者数	歳入	歳出	差引額
介護保険	2,836人	10億5,066万5千円	9億8,470万9千円	6,595万6千円
後期高齢者医療	1,723人	1億4,452万5千円	1億4,452万3千円	2千円
国民健康保険	1,622人	8億7,226万2千円	8億6,724万2千円	502万円

介護保険・後期高齢者医療・国民健康保険
特別会計決算の概要

介護保険特別会計

令和7年3月末現在、65歳以上の被保険者数は2836人、そのうち、要介護・要支援認定者数は531人で、18・7%となりました。

特別会計の歳入総額は10億5066万5千円（前年度比98・8%）、歳出総額は9億8470万9千円（前年度比101・3%）となり、歳入歳出差引額は6595万6千円となりました。

このうち、介護保険給付費は8億3077万7千円で、前年度比97・5%、2171万6千円の減額となりました。

今後、介護予防事業の充実により、要介護認定者の減少と、重症化予防に取り組んでいきます。

後期高齢者医療特別会計

令和7年3月末現在、被保険者数は1723人で、総人口に占める割合は30・8%となりました。

特別会計の歳入総額は1億4452万5千円（前年度比114・5%）、歳出総額は1億4452万3千円（前年度比115・0%）となり、歳入歳出差引額は2千円となりました。

歳入では、後期高齢者医療保険料が9771万1千円（前年度比113・4%）となりました。

■一人当たり医療費
763,980円
(前年度比14,088円減)

■一人当たり保険料
56,697円
(前年度比5,464円増)

国民健康保険特別会計

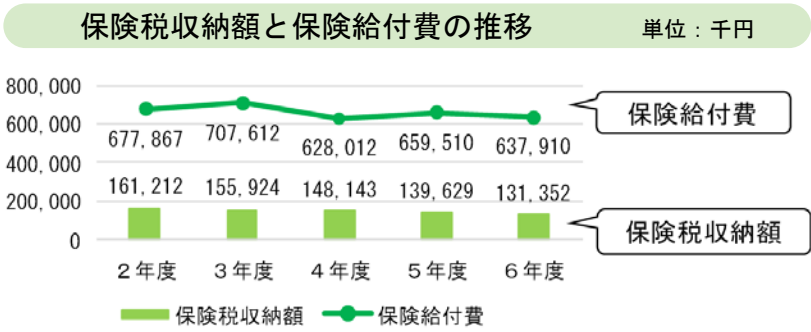
令和7年3月末現在、加入者は総人口の29・0%となる1622人、世帯数は、総世帯の38・3%となる1078世帯となりました。

特別会計の歳入総額は8億7226万2千円（前年度比95・6%）、歳出総額は8億6724万2千円（前年度比96・3%）となり、歳入歳出差引額は502万円となりました。

歳入では、後期高齢者医療への移行による被保険者数の減少が大きく、国民健康保険税は1億3135万2千円（前年度比94・1%）となりました。歳出の保険給付費は、被保険者数の減少などにより、6億3791万円（前年度比96・7%）となりました。

今後、被保険者数の減少、一人当たり医療費の増加が予想されますので、医療費適正化に努め、国民健康保険制度の安定化を目指します。

【問合せ】
健康福祉課（42）3966



■一人当たり医療費
430,471円
(前年度比10,250円増)

■一人当たり保険税
77,962円
(前年度比319円増)

総合計画に基づく事業の実施状況

令和5年3月に策定した第6次総合計画は、令和5年度から14年度までの10年間のまちづくりの指針です。計画に基づく事業の実施状況については、総合計画委員会での評価を行っています。令和6年度の主な事業の実施内容や効果・課題、今後の取り組みについて紹介します。

1 防災対策の推進

災害備品として、LEDバルーンライトやカセットガス式発電機、車椅子用トイレなどを購入しました。また、備蓄食料を新たに1万3800食購入し、飲料水は新たに3千リットル整備しました。

令和7年度には、津波避難タワーの建設に向けた都市防災事業計画を作成するとともに、町内全域を対象に整備計画を作成し、事業を推進します。

また、備蓄食料・飲料については、計画的に備蓄数を増やしていきます。

2 高齢者福祉の充実

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る基本方針、実施計画書を策定しました。

健康状態不明者対策として、自宅訪問により生活状況の把握を行いました。また、町内8箇所の集いの場に出向き、血圧測定やフレイル予防の健康相談・運動を実施しました。

今後、ハイリスクアプローチとして、比較的若い世代に健診受診を促し、ポピュレーションアプローチとして、通いの場への積極的な参加を促します。

3 子育て支援の充実

子育て支援アプリを活用し、予防接種や健診のプッシュ通知、イベントなど子育てに関する情報発信を行いました。

また、子育て世帯の経済的負担軽減のため、教育資金利子補給や奨学金貸付などの事業を継続して実施しました。奨学金については、貸付対象者の拡大のため、要綱の改正を行いました。今後も教育資金利子補給金制度や奨学金制度のさらなる周知を図ります。加えて、児童館事業や保健師による相談支援体制の充実、出産子育て支援アプリの登録を促進し、情報発信など

4 特産品の開発と活用

を充実することによる子育て支援の充実を図ります。

商工会で行っている松崎ブランドについて、新たに1品目を認定し、全部で23事業所39品目となりました。WEBや展示会などにより、認定商品の周知および販売を行いました。

また、商工会女性部による特産品も商品化され、「桜葉はんぺん」を河津さくら



▲桜葉はんぺんの試験販売

5 体験型観光の振興

祭りで試験的に販売し、大きな反響を得ました。

開発した商品や認定した松崎ブランド商品の販路開拓、広報を行っています。

グリーンツーリズムインストラクター育成スクール卒業生の情報交換会を開催しました。

また、ホテル観賞ツアー、草花染め教室、教育旅行の受け入れを行いました。



▲草花染め教室

積極的に教育旅行を誘致していききたいところですが、受け入れ先の減少や経費が課題となっています。教育旅行は固定客の確保を軸にしつつ、新たな取り組みを模索していきます。

6 農業の振興

農業関連法人が事業・営農の規模拡大を図れるよう、農地の確保や必要な手続きについての支援を行いました。

また、現地調査結果に基づく所有者への働きかけや荒廃農地などの保全に係る活動への補助、補助制度を活用して整備した機械の活用により保全管理の推進を図りました。

今後も就農者や農業法人などの担い手の確保、農地の維持管理の推進、基盤整備による集約化の推進、物産展などでの地場産品のPRや加工品の商品化などに

よる販路の拡大活動を通して農業の振興を図ります。

7 移住・定住の推進

空き家改修等補助などの補助事業を行うとともに、移住定住促進協議会への委託事業として、移住相談対応や首都圏におけるPR、現地移住体験会、ポータルサイト・SNSによる情報発信、空き家管理相談会の実施などの取り組みにより、移住・定住の促進に努めました。

また、新たに、移住希望者の事前の滞在費用に対する補助事業を開始しました。引き続き、移住定住促進協議会を中心に事業を推進するとともに、空き家バンク登録強化を図ります。

8 地域資源の保全と活用(石部棚田)

棚田保全に係る担い手不

足が深刻な状況にあり、棚田の存続が危ぶまれている中で、地域おこし協力隊や地域おこし協力隊のOB、二地域居住者、棚田オーナー会員、常葉大学など外部からの協力者の尽力により、作業の効率化を図り、日常作業および田植え祭、収穫祭などのオーナー会員の受入れ事業を行うことができました。

また、国の交付金を活用し、茅葺きの水車小屋の修繕や畦畔の試験的設置など新たな取り組みを行うことができました。



▲石部棚田水車小屋お披露目

今後、地域での担い手募集や地域おこし協力隊、オーナー会員の移住促進など、新

たな担い手の確保に努めます。また、国の交付金を活用し、水位センサーなどICT技術の活用を図ります。

9 住民参加の促進

第6次総合計画で示したコンパクションタウン松崎の実現に向けて、まちのつなぎ役のための学び合い講座を計8回開催し、勉強会やワークショップ、チーム活動に取り組みました。引き続き、住民参加のまちづくりを推進します。



▲まちのつなぎ役のための学び合い講座

10 デジタル化の普及促進

窓口収納キャッシュレス決済導入事業により、役場窓口の支払いにおけるキャッシュレス化を図りました。体育施設における予約システム・スマートロックシステムの導入事業では、インターネットから体育施設を予約できる予約システムの導入、役場での鍵の受け取り、返却の必要をなくし、直接施設で開閉できるスマートロックの導入により、利便性向上を図りました。

また、地域活性化起業人を中心に、スマホ教室を計35回実施し、デジタルデバイス対策に努めました。

今後は、導入されたキャッシュレス決済や予約システム・スマートロックシステムの他施設などへの拡張を検討し、デジタル化の普及を図ります。

【問合せ】

企画観光課(42) 3964

交通安全ポスターコンクール

小・中学生の夏休みの課題として募集した交通安全ポスターコンクールの審査会が9月2日に行われました。

このコンクールは、交通安全ポスターを作製することにより、家族ぐるみで交通安全意識を高めてもらうことを目的に開催されています。

今回は、169点の応募があり、町長、交通安全対策委員、小中学校教諭などにより審査が行われました。各部門の入賞者は、次のとおりです。



▲審査の様子

【問合せ】
総務課（42）3966

小学生低学年（1・2年）の部

最優秀賞 渡辺 琉仁（2）
優秀賞 齋藤 旭（1）

佳作 稲葉 美結（2）
後藤 瑠月（1）
高橋 陽花（1）
土屋 陽史（2）

小学生中学年（3・4年）の部

最優秀賞 松岡 とわ（3）
優秀賞 金刺 美澄（4）
八木 颯士（4）

佳作 関 菜々咲（3）
加賀 琉愛（3）
青木 駿典（4）

小学生高学年（5・6年）の部

最優秀賞 米山日向翔（5）
優秀賞 佐藤 翠（6）
村田 陽海（6）

佳作 鈴木 愛紗（5）
大胡田 心羽（6）
寺田 陽鞠（6）

中学生の部

最優秀賞 鈴木 里奈（1）
優秀賞 齋藤 心愛（1）
山本 拓（1）
加賀 愛華（1）
久住ひより（1）
齋藤美桜迦（1）

佳作 齋藤 美桜迦（1）

小学生低学年の部

最優秀賞



2年 渡辺 琉仁さん



【評】丁寧な描かれていて、着ている服の色が信号機の色になっているところが良い。

最優秀賞



3年 松岡 とわさん



【評】家族が描かれていて、家族みんなで気を付けようというメッセージが伝わってきた。

小学生高学年の部

最優秀賞



5年 米山日向翔さん



【評】タッチが柔らかいところが良く、文字も大人への強烈なメッセージになっていると感じた。

最優秀賞



1年 鈴木 里奈さん



【評】黒と赤の配色がとても目に付き、メッセージ性があり、文字のデザインも良くて工夫されている。

安曇地区との交流 ～松崎から安曇へ～

佐藤文彦松崎中学校長を
団長とした松崎中学校2年
生ら33人が、8月25日から
27日までの3日間、松本市
安曇地区を訪問しました。

目的は、安曇地区の豊か
な自然に触れるとともに、
安曇中学校、大野川中学校、
奈川中学校との交流を通じ
て地区交流の絆を深めるも
のです。

一行は松本市到着後、国
宝指定されている松本城の
堅牢な大天守や優雅な月見
櫓などを見学し、松本市の
歴史文化について学びました。



▲松本城での記念写真

2日目は、上高地の河童
橋周辺を散策し、海と山を
周囲に臨む松崎とは異な
り、険峻な山々が連なる穂
高連峰や梓川の清流など、
北アルプスの雄大な自然を
満喫しました。

午後からは安曇地区の中
学生とマレットゴルフで汗
を流し、レクリエーション
を通じての交流でお互いの
絆を深めました。

夕食後は、日本でも有数
の観測スポットである乗鞍
高原の天の川スターライト
ツアーに参加し、澄み切っ
た夜空の中で天の川など満
天の星々を体験することが
できました。



▲上高地散策



▲マレットゴルフ交流

最終日は、奈川渡ダムと
安曇発電所を見学し、大自
然の力を最大限に利用した
科学技術のスケールの大き
さを肌で感じながら、3日
間の充実した思いを胸に松
崎への帰路に就きました。



▲奈川渡ダム見学

【問合せ】
教育委員会（42）3971

地域交流通信

松本市安曇地区から

松崎中学生がキタ

8月25日～27日、松崎
中学校2年生28人を松本
市にお迎えしました。

全員が初めての来訪
で、松本城の壮さに驚
いていました。

2日目は、上高地の散
策を経て、乗鞍B A S E
（いがやレクリエーショ
ンランド）へ移動し、地
元中学生19人とマレット
ゴルフ大会で大はしゃ
ぎ。終了後はスイカで乾
杯し、みんなで残さず食
べました。

両校の生徒同士が仲良
くなるのはあつという間
で、宿に向かう時には、双
方が名残惜しそうでした。
夜に行われた「スター
ライトツアー」は天候に
恵まれ、満点の星空を満
喫しました。

3日目は、奈川渡ダム
で普段見られない場所も
見学することができまし
た。

最後は、風穴の里で家
族や友達、もちろん自分
へのおみやげ購入タイム！
最高に楽しい3日間
だったとの感想も聞かれ
ました。来年もお待ちし
ています！



▲集合写真

けんこう まっざき健幸レシピ No.62

ニンジンポタージュ

—ここがポイント—

★□当たり滑らかな、ニンジンたっぷりの減塩ポタージュです。カボチャで代用してもおいしいです。

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	食塩相当量
58kcal	2.2g	1.7g	10.8g	0.6g

(1食当たり)



— 材料（4人分） —

ニンジン・・・・・・・・・・200 g（1本）
タマネギ・・・・・・・・・・80 g
（1／3個）
ジャガイモ（小）・・・・50 g（1個）
水・・・・・・・・・・500ml
コンソメ（固形）・・・・1／2個
牛乳・・・・・・・・・・160ml
塩・・・・・・・・・・少々
こしょう・・・・・・・・・・少々

ザルで濾すとより滑らかに仕上がりますが、ミキサーに掛けただけでもおいしくいただけます。

— 作り方 —

- ①ニンジン、タマネギ、ジャガイモの皮をむき、5㎝幅に薄くスライスする。
- ②鍋に水と①を入れ、中火で5分程度煮る。
※煮汁が少なくなったら、追加で50～100ml ずつ水を加える。
- ③ニンジンとジャガイモが柔らかく（竹串を通してすっと通るくらいに）になったら、コンソメを入れ弱火で4～5分程度煮る。
- ④③の粗熱がとれたら、ミキサーに掛け、ザルで濾して鍋に戻す。
- ⑤④に牛乳、塩を入れ弱火で加熱する。
- ⑥器に盛り、こしょうを振る。

【問合せ】 健康福祉課（４２）３９６６

町長コラム 第46回

リーダー像

松崎町長 深澤 準弥

今月いよいよ自民党の総裁選が行われます。改めて今求められるリーダーとは？ 時代が急激に変化し、未来予測が難しく、物事が複雑に絡み合い、因果関係が不明瞭な現代社会において、持続可能な地域社会を創造し、多くの人が行き交うまちをつくる必要があります。国はもちろんのこと、県や地方自治体、民間企業、各種団体においても、リーダーの手腕がその組織の行く末に大きく影響を与えることとなります。心理学の理論を統合した場合、求められるリーダー像は、次のようにまとめられます。

一貫性…発言、行動が一貫しており、過去の説明

と齟齬がない
透明性…不利な情報も含め事実を公開し、疑問や質問に具体的かつ検証可能な形で回答する
価値基盤の明示…行動の背景にある理論・価値観が明確で、判断基準を説明する
共感と傾聴…組織メンバーの声に耳を傾け、必要な対応を取る
危機における迅速な対応…問題を長期化させず、制度的信頼を再構築するための具体的ロードマップを提示する

この他に、「知行合一」（どんな知識も行動が伴っていないければ、不完全である）、知識と行動力を併せ持つことが求められるようです。

My Town Topics ～まちのできごと～

eスポーツ体験会



8月19日、松崎町総合福祉センターで、松崎町および松崎町社会福祉協議会の主催でeスポーツ体験会が開催され、20人以上が参加しました。

参加者は、シニアeスポーツの可能性や静岡県内のeスポーツの事例などについて学んだ後、しずおか健康長寿財団や松崎中学校、松崎高校の生徒にやり方を教わりながら、「太鼓の達人」などのゲームを体験しました。

「気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設に係る協定」締結式

8月20日、気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設にマックスバリュ松崎店を指定し、その暑熱避難施設の運営にあたりマックスバリュ東海株式会社様と協定を締結しました。

この締結に伴い、今後、静岡県に熱中症特別警戒アラートが発表された場合は、暑さをしのげる場所として、マックスバリュ松崎店を利用することができます。



重要文化財岩科学校の活用に向けたワークショップ



8月30日、重要文化財岩科学校の活用に向けた第1回ワークショップが開催されました。

このワークショップは、貴重な歴史的建造物である「重要文化財岩科学校」を、今後どのように地域の資源として活かしていくか考えるために行われました。

今回は、地域住民の方など15人が参加し、施設の現状を共有して、今後の進め方やスケジュールなどについて、意見交換を行いました。

第25回全国漆喰鰻絵コンクール審査会

9月10日、第25回全国漆喰鰻絵コンクール審査会を実施しました。

富山大学名誉教授の丹羽洋介さんをはじめ、日本左官業組合など6人の審査員が、全国から集まった47点の中から、最優秀賞・優秀賞・入賞の15点、佳作16点を選出しました。

入賞作品は伊豆の長八美術館で、佳作は民芸館で、10月31日(金)まで展示される予定です。



町の人口と世帯

(令和7年8月31日現在)

() 内は前月比

総人口	5,539人	(-11人)
男	2,619人	(-5人)
女	2,920人	(-6人)
世帯数	2,812戸	(-1戸)
転入	9人	転出 11人
出生	0人	死亡 9人

戸籍(8月届出分)だより

おめでとうございます(婚姻)

夫	妻
地区氏名	地区氏名
櫻田山本 洋之	櫻田小林 かな

お悔み申し上げます(死亡)

地区氏名	年齢	届出人
南郷土屋ツカ子	75	土屋 勝実
池代齋藤 靖子	94	深渡瀬 猛
峰 佐藤 治枝	86	佐藤 直樹
那賀藤井シヅカ	95	藤井 正美
伏倉金子 正江	92	金子 千勢
南郷船津 幸子	89	船津 明浩
櫻田佐藤 節男	77	佐藤ゆみ子
伏倉渡邊 兼春	88	渡邊 昌也

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和7年8月発生分

() 内は前年同月比

人身事故	1件	(-1)
物損事故	13件	(-3)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(-3)



高橋 歩希さん
(雲見区)

ぴかぴかキッズ

3歳の健診で「むし歯」がなかったお子さんを紹介し、家族みんなで歯の健康づくりに取り組みましょう。

子どもの歯の健康

子どもの歯は、適切なケアを行うことで、生涯にわたる歯の健康を守ることができま

1. 仕上げ磨き

大人がしっかりと仕上げ磨きしましょう。

2. 定期的な歯科受診

トラブルがなくても、定期的な受診をしましょう。

3. フッ素塗布

フッ素は自然界に存在する元素の一つで、歯を強くする効果があります。

幼児フッ素塗布

小さなうちからフッ素によるケアをして丈夫な歯を育てましょう！

【対象】

町内在住の2歳児、2歳6カ月月児、3歳6カ月月児、4歳児(1歳6カ月月児、3歳児は幼児健診にて実施)

【内容】

歯科医師または歯科衛生士によるフッ素塗布、歯の相談など

【受診方法】

歯科医院に予約をし、受診券など持参の上、受診してください。

【問合せ】

健康福祉課(42) 3966

松崎文芸

短歌

白浜のパンダ別れに涙する

芸のつもりか笹にかじりつく

石田 安江

所せましと備品の箱の積まれるて

進水式の間近にせまる

岡村 芳子

佗助の新芽の色の濃くなりて

空へと伸びる陽を透かせつつ

杉山安紀子